

## 反射テスト 平面図形 証明 内接円と傍接円 01

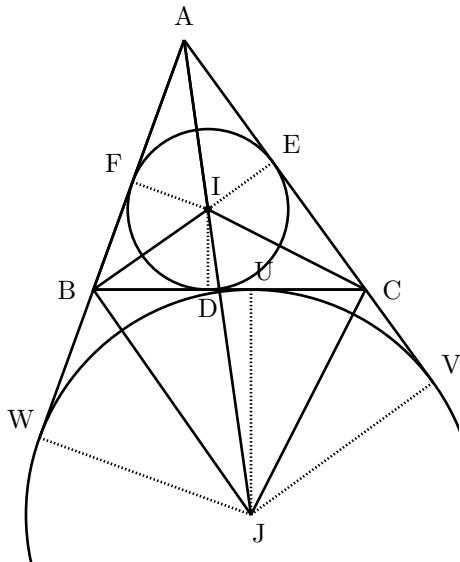
1.  $\triangle ABC$  の 3 辺全てに接している円について考える. ただし辺の延長線上に接している場合も含む.  
三角形の内部にあるものを内接円, 外部にあるものを傍接円とよぶ. 内接円の中心 (内心) を  $I$ ,  
傍接円のうち辺  $BC$  をはさんで頂点  $A$  と反対にあるものの中心 (傍心) を  $J$  とする.  
内接円  $I$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $D, E, F$  とする.  
傍接円  $J$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $U, V, W$  とする. (  $S$  級 4 分,  $A$  級 6 分,  $B$  級 9 分,  $C$  級 13 分 )
- (1)  $\triangle ABC$  に傍接円はいくつあるか.
- (2)  $A, I, J$  が一直線上にあることを証明せよ.

2.  $\triangle ABC$  の 3 辺全てに接している円について考える. ただし辺の延長線上に接している場合も含む.  
三角形の内部にあるものを内接円, 外部にあるものを傍接円とよぶ. 内接円の中心 (内心) を  $I$ ,  
傍接円のうち辺  $BC$  をはさんで頂点  $A$  と反対にあるものの中心 (傍心) を  $J$  とする.  
内接円  $I$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $D, E, F$  とする.  
傍接円  $J$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $U, V, W$  とする. (  $S$  級 6 分,  $A$  級 9 分,  $B$  級 12 分,  $C$  級 15 分 )
- (1)  $B, I, J$  はどんな位置関係であるか, 証明も交えながら言え.
- (2) 頂点  $B$  をもつ三角形の中で, 合同ではないが, 相似であるものがある. それらを相似記号を用いて言え.

# 反射テスト 平面図形 証明 内接円と傍接円 01 解答解説

1.  $\triangle ABC$  の3辺全てに接している円について考える. ただし辺の延長線上に接している場合も含む.  
 三角形の内部にあるものを内接円, 外部にあるものを傍接円とよぶ. 内接円の中心(内心)を  $I$ ,  
 傍接円のうち辺  $BC$  をはさんで頂点  $A$  と反対にあるものの中心(傍心)を  $J$  とする.  
 内接円  $I$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $D, E, F$  とする.  
 傍接円  $J$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $U, V, W$  とする. (S級4分, A級6分, B級9分, C級13分)

- (1)  $\triangle ABC$  に傍接円はいくつあるか.  
 (2)  $A, I, J$  が一直線上にあることを証明せよ.



- (1)  
**3つ**

- (2)  
 $\triangle AIE$  と  $\triangle AIF$  において,  
 $AI = AI$  (共通)  
 $IE = IF$  (同一円の半径)  
 $\angle IEA = \angle IFA = 90^\circ$  (接線と半径は接点で直角)  
 よって, 斜辺の等しい直角三角形でもう一辺も等しいから,  
 $\triangle AIE \equiv \triangle AIF$   
 対応する角は等しいから,  $\angle IAE = \angle IAF$ .  
 $AI$  は  $\triangle ABC$  の内角  $A$  の二等分線である.

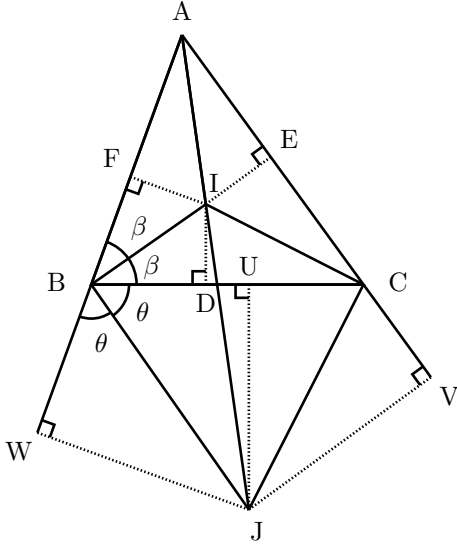
同様に  $\triangle AJV \equiv \triangle AJW$  も言える.  
 対応する角は等しいから,  $\angle JAV = \angle JAW$  となり,  
 $AJ$  は  $\triangle ABC$  の内角  $A$  の二等分線である.

以上から,  $A, I, J$  は一直線上にある.

- ★ 三角形の頂点, 内心, 傍心は一直線上に並ぶ.
- ★ 内心は三角形の内角の二等分線の交点.
- ★ 傍心は, 対する内角の二等分線上にある.
- ★  $\triangle AIE \equiv \triangle AIF \iff \triangle AJV \equiv \triangle AJW$ .

2.  $\triangle ABC$  の3辺全てに接している円について考える. ただし辺の延長線上に接している場合も含む.  
 三角形の内部にあるものを内接円, 外部にあるものを傍接円とよぶ. 内接円の中心(内心)を  $I$ ,  
 傍接円のうち辺  $BC$  をはさんで頂点  $A$  と反対にあるものの中心(傍心)を  $J$  とする.  
 内接円  $I$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $D, E, F$  とする.  
 傍接円  $J$  と辺  $BC, CA, AB$  の接点をそれぞれ  $U, V, W$  とする. (S級6分, A級9分, B級12分, C級15分)

- (1)  $B, I, J$  はどんな位置関係であるか, 証明も交えながら言え.  
 (2) 頂点  $B$  をもつ三角形の中で, 合同ではないが, 相似であるものがある. それらを相似記号を用いて言え.

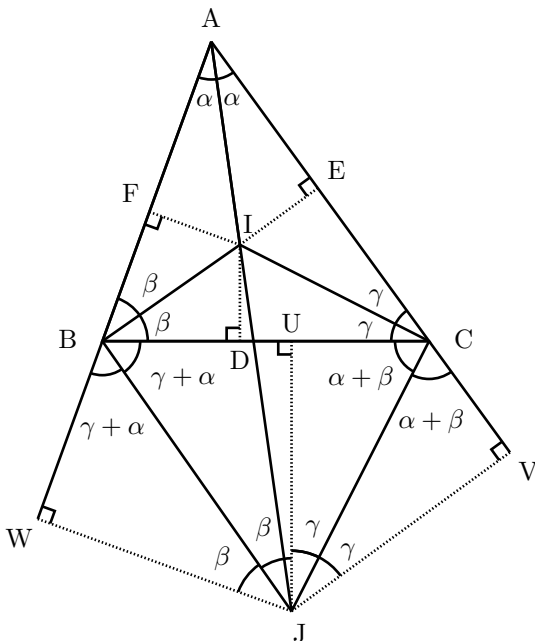


- (1)  $\angle IBF = \beta$  とする.  
 $\triangle BIF$  と  $\triangle BID$  において,  
 $BI = BI$  (共通)  
 $IF = ID$  (同一円の半径)  
 $\angle IFB = \angle IDB = 90^\circ$  (接線と半径は接点で直角)  
 よって, 斜辺の等しい直角三角形でもう一辺も等しいから,  
 $\triangle BIF \cong \triangle BID$   
 対応する角は等しいから,  $\angle IBF = \angle IBD = \beta$ .  
 $BI$  は  $\triangle ABC$  の内角  $B$  の二等分線である.

同様に  $\triangle BJW \cong \triangle BJU$  も言えて,  $\angle JBW = \angle JBU$ .  
 $\angle JBW = \angle JBU = \theta$  とおくと,  $\angle FBW = 180^\circ$  であるから,  
 $2\beta + 2\theta = 180^\circ \equiv \beta + \theta = 90^\circ$ .

よって,  $B, I, J$  は,  $\angle IBJ = 90^\circ$  を作る.

- (2)  $\triangle BJU$  の内角の和が  $180^\circ$  であることから,  $\angle BJU = 180^\circ - (\theta + 90^\circ) = \beta$ .  
 二角相等から,  $\triangle BID \sim \triangle JBU$ .  
 (1) で導いたことと合わせると,  $\triangle BIF \cong \triangle BID \sim \triangle JBW \cong \triangle JBU$ .



★ 内心・傍心 と 等角・合同・相似

$\angle IAE = \alpha$ ,  $\angle IBF = \beta$ ,  $\angle ICD = \gamma$  とすると,  
 $\alpha + \beta + \gamma = 180^\circ$  となり, 左図のように角度が決まる.  
 共通辺と二角相等から, 次の合同・相似が言える.

- ★  $\triangle AIE \cong \triangle AIF \sim \triangle AJV \cong \triangle AJW$
- ★  $\triangle BIF \cong \triangle BID \sim \triangle JBW \cong \triangle JBU$
- ★  $\triangle CID \cong \triangle CIE \sim \triangle JCU \cong \triangle JCV$